

福崎町防災マップ (ため池編) 川東



- このマップに示す浸水想定区域は、ため池の貯水量が満水の状態が決壊した場合を想定して、対象ため池のすべての浸水想定区域を重ね合わせた。最大の浸水想定範囲および浸水深を示したものです。
- 実際の浸水区域は、ため池の貯水量や堤体の被害の程度、周辺土地の利用状況等により、異なる可能性があります。
- 災害から身を守る日頃の備えが被害の軽減につながります。ぜひ福崎町防災マップ(ため池編)をご活用ください。

インターネットによる情報の入手先

国土交通省 川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>

兵庫県CG・サードマップ <http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>

兵庫県防災気象情報 <http://web.bosai.pref.hyogo.lg.jp/>

気象庁 <http://www.jma.go.jp/>

福崎町ホームページ <https://www.town.fukusaki.hyogo.jp/>

ふくさき防災ネット fukusaki@bosai.net

避難情報

避難に関する情報(気象情報や河川情報をもとに発表)

消防団員・警察官・自主防災組織
広報車・サイレン・個別訪問

住民のみなさん

災害用伝言ダイヤルの利用方法

地震や洪水などの大災害発生時は、電話がつながりにくい状況が1日～数日間続くことがあります。このような場合は、「災害用伝言ダイヤル」が開設されます。これは、「声の伝言板」(災害情報の役割)の役割を電話サービスです。被災地内やその他の地域の人の間で伝言の録音・再生をすることが可能です。

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。

伝言を録音する場合 ① 171 ② 1 ③ 自分の家の電話番号(市外局番から) ④ 録音

伝言を再生する場合 ① 171 ② 2 ③ 連絡を取りたい方の電話番号(市外局番から) ④ 再生

災害用伝言板(web171) <https://www.web171.jp/>

スマートフォン・携帯電話・PC等から、テキストによる災害情報(伝言)の登録・確認を行うことができます。

非常持ち出し品チェック

飲料水 食料品 現金・貴重品 箱・リュック 携帯用トイレ その他 救急医薬品 懐中電灯 携帯ラジオ

避難後の生活必需品として、水・食(缶詰・レトルト食品・缶詰)、缶詰などの食料品や飲料水(ペットボトルに充填)、卓上コンロ(ガスコンロ)、毛布や寝袋、カセット、洗面用具、携帯トイレなどを確認しましょう(避難3日分)

避難情報の発令

避難情報等(発令が発表)	警報レベル	防災気象情報(気象庁発表)	とるべき行動
緊急安全確保	レベル5	大雨特別警報	すでに災害が発生または迫っている状況です。身の危険が迫ります。直ちに身の安全を確保してください。
避難指示	レベル4	土砂災害警戒情報	いまず安全な場所へ全員避難。速やかに指定避難所に避難しましょう。指定避難所までの移動が危険と思われる場合は、近隣の安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。
高齢者等避難	レベル3	大雨警報	高齢者や要介護者等は避難。避難場所、避難経路の確保から安全な場所へ避難を開始しましょう。その他の方は、避難の準備を急ぎましょう。
避難準備	レベル2	洪水注意警報・大雨注意警報	ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう。災害の危険性の高い区域、避難場所、避難経路の確保を確認してください。
早期避難	レベル1	早期注意警報	最新の防災気象情報などを確認しましょう。水防団待機命令

※上記にかかわらず、ため池が決壊するおそれがある場合には、避難指示を発令する場合があります。

ため池の役割

ため池とは、雨が多く、大きな河川から離れた地域等で、農業用水を確保するために作られた、水をためておく人工的な池のことです。

ため池には、「農業用水としての役割」だけでなく、「水辺空間の形成」の他にも、大規模な水害を貯める洪水調節や河川水質改善など「防災としての役割」などがあり、地域にとって重要な施設となっています。

水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要ですが、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が迫っている状況や夜間で十分な視界が確保されない状況での無理な避難行動は避けなければなりません。そのような場合は、がけや浸水区域から離れた(水平避難)だけでなく、近隣の建物や自らの海といった高い場所への移動(垂直避難)を行うという判断も必要です。また、土砂災害の危険性がある地区では、屋内でも山と反対側に避難を行うことも必要です。

避難の心得

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。避難時は万全でないため、自主的に食料品や日用品を持参して避難に向かいましょう。

状況により、ぜひ避難しましょう！
可から情報がある前でも、雨の状況などから判断し、早めに避難しましょう。

住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持とう！
特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身につけて避難しましょう。

車での避難は控えよう！
車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車の避難は避けましょう。

避難行動要支援者のために

高齢者・複世帯の方のために
●緊急時は、おびつて安全な場所まで避難する。
●不安を取り除くように声をかけよう。
●複数の介助者で対応しよう。

耳が不自由の方のために
●話すときは、口の周りをしっかりとし、相手にわかりやすいようにする。
●手話、筆談、身振りなどの方法を正確な情報で伝えよう。

目の不自由の方のために
●緊急時は、声をかけ、情報を伝えよう。
●誘導する場合には、杖を持った方の手は触れず、ひざのあたりを軽く握って、歩み寄り、歩みをゆっくり歩こう。

車イスをご利用の方のために
●階段では、2人以上の協力が必要で、上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
●介助者が1人の場合、ひもなどを活用し、おびつて避難する。

避難行動要支援者の方々を災害から守るために、地域で協力し合いながら避難していきましょう。

指定避難所・指定緊急避難場所一覧

名称	所在地	電話番号	指定緊急避難場所	指定避難所
田原小学校体育館	西田原1274	22-0102	○	○
八千種小学校体育館	八千種300	22-0207	○	○
福崎中学校体育館	南田原1200-1	22-0208	○	○
福崎小学校体育館	東田原169-4	22-0101	○	○
高田小学校体育館	高田1825-1	22-1113	○	○
福崎中学校体育館	福崎597	22-0157	○	○
第1体育館	福崎176-1	22-1153	○	○
第2体育館	福崎1044-8	22-1192	○	○
福崎中学校体育館	西田原300-1	22-0101	○	○
サルビア会館	西田原1397-1	22-5488	○	○
八千種研修センター	八千種330	22-1564	○	○
春日ふれあい会館	八千種3718-1	22-5905	○	○
工業団地企業会館	西田原609	22-5905	○	○
エルドール	福崎1162	22-1655	○	○
文庫荘	東田原1891	22-4051	○	○
第1老人デイサービスセンター	西田原746	22-0310	○	○
第2老人デイサービスセンター	大貫446	22-6663	○	○
文化センター	福崎176	22-3755	○	○
福崎町役場	福崎264-1	—	○	○

※1 山崎町役場地区内に位置しているため、注意が必要。
※2 ため池が決壊した際に浸水するおそれがあるため、注意が必要。

ため池浸水想定区域

水深の目安
5m以上の区域
3m～5m未満の区域
2m～3m未満の区域
1m～2m未満の区域
50cm～1m未満の区域
50cm未満の区域

令和3年度のため池管理保全法及びため池保全条例の制定に伴い、町内の防災重点ため池の所在地・地元・管理者を記載した「福崎町ため池マップ」を作成しています。

下のホームページアドレスから確認することができます。

福崎町ため池マップ <http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/000003061.html>